

町議会からの提案と対応状況（平成 30 年 6 月定例会）

議員名	質問・提案項目	答弁要旨	対応方針・状況	担当課
津川議員	ソーラーシェアリングの営農状況の毎月のデータを残すこと	残すことを検討する	毎月の現地調査の結果を残します。	農業委員会
田中議員	スーパーはくとの由良駅乗降を	粘り強く要望していく	答弁のとおりです。	企画財政課
	由良駅窓口業務を観光協会へ	観光協会と JR の双方を確認する	答弁のとおりです。	観光交流課
	町道由良保育所前線の道路修繕を	まず調査をしてから	調査を実施し、公共施設等適正管理推進事業計画により、計画的に修繕を進めます。	地域整備課
	「あめつち」の町民号利用	JR と協議していく	答弁のとおりです。	企画財政課 観光交流課
	空家の判定基準を見直し、指導等が迅速に行える対応をすべき	検討する	空家等対策計画において検討をします。	総務課
油本議員	ふるさと館入館者数と米花商店街の入り込み客数の差がありすぎるのでその対策を	検討する	ふるさと館駐車場の誘導案内看板に米花商店街を掲示します。また、引き続き商工会、観光協会と連携を取り、米花商店街の利用を含む町内での滞在時間延長の仕組みづくりを進めていきます。	観光交流課
野田議員	下水道マンホール蓋の修繕を	計画を立てて進める	計画的に修繕・取替を行っていきます。	地域整備課
町田議員	ごみ減量化で自治会表彰制度を	今後の課題とする	答弁のとおりです。 自治会ごとのごみの排出量を把握することは困難であるので、例えば、誤ったごみの出し方で取り残しがなかった自治会や再生資源回収団体で特に活発な活動をしている団体などの表彰を検討していきます。	住民生活課
	生ゴミ処理機の助成を	検討する	生ゴミ処理機購入補助金については、「生ゴミを乾燥するのに電気を使うことはエコに反するのでは」という行政改革審議会の意見によ	住民生活課

議員名	質問・提案項目	答弁要旨	対応方針・状況	担当課
			り、平成 21 年度で事業廃止となりました。 また、生ごみの 4 割以上が手つかずの食材ということで、まずは買いすぎたり作りすぎたりして捨ててしまうことを減らすなど、いわゆる食品ロスを減らしていくことの普及啓発を図っていきます。	
秋山議員	震災記録誌に「共助」の重要性を	取り入れる	答弁のとおりです。	総務課
	自治会避難所の運営や物資に対する基準の作成を	作成する	答弁のとおりです。	総務課
	地区防災計画やハザードマップに関する自治会研修会の実施を	実施する	答弁のとおりです。	総務課
	道の駅北条公園連絡協議会のメンバーに無作為の追加を	検討する	規則を改正し、12 月の改選時には、無作為抽出した者も、道の駅「北条公園」運営連絡協議会の委員となれるようにします。	産業振興課
斉尾議員	生産性向上特別措置法に関する補助金の情報提供を	チラシを配布する	答弁のとおりです。	産業振興課
	防犯ブザーの点検を	呼びかける	防犯ブザーの配布時に点検等について説明しますが、その後も定期的に学校と保護者の協働で使い方指導等を行います。	教育総務課
	マンホールトイレ	防災計画見直し時、避難所見直し時に検討する	答弁のとおりです。	総務課
井上議員	三陽合織跡地の草刈りの回数を増やす	適切に管理する	答弁のとおりです。	企画財政課
	三陽合織跡地の草刈りを地元が行う助成制度を	今後の課題とする	地元を確認したところ、高齢化のため草刈りを実施できないとのことでしたので、町で実施します。	企画財政課
	三陽合織跡地のワナの数を増やし	実施する	鳥獣被害対策実施隊員が敷地内を調査したと	産業振興課

議員名	質問・提案項目	答弁要旨	対応方針・状況	担当課
	ては		ころ、巣穴など棲家となっている形跡はなく、近隣の山林からの通り道になっているようでした。 当面、ワナを増やして様子を見るようにしています。	
	企業進出で解体費助成はどの業種でも受けられるように	要望する	答弁のとおりです。	産業振興課
前田議員	町内在住者の住宅取得時の支援金の創設を	早期に検討する。スピード感をもって対応する	今年度より支援が可能となるよう事業創設を進めます。	観光交流課
	旧運転免許センター跡地の芝生化を	取り組む	実施に向け検討します。	観光交流課